

230 WAKE

定員:12人、全長:716 cm、全幅:267 cm、
乾燥重量:1779 kg、エンジン形式:4サイクル
3気筒、1.5L supercharged high output×2
排気量:1494cc×2、燃料容量:200.6 L
¥7,959,000

取材協力:BRPジャパン(株) 神奈川県川崎市川崎区東田町8
TEL:044-200-1431 www.brp-jp.com
有限会社シーゲッツ 愛知県尾張旭市狩宿町4丁目16-1
TEL 0561-52-5600 URL www.seagets.com/

Sea-Doo Impression

230 WAKE



今回で紹介するのは、人気のSea-Dooスポーツボート!!その中でも今回は2012年モデルの『230 WAKE』をたっぷりご紹介していこうと思う。取材にご協力頂いたのは、愛知県尾張旭市にあるシーゲッツさん。シーゲッツさんは年間を通して様々なツーリングを企画しており、その際大活躍するのがこのスポーツボートなのである。今回のインプレッションでは、操船に慣れている西本社長が快く引き受けてくれた。撮影開始とともに、改めて陸置き状態で眺めてみる。すると23フィートというサイズ以上に迫力があり、ボートが大きく見えてくる。

色使いもとてもお洒落で、しばらく見ても飽きない。そんな表現がピッタリのボートと言える。その後、乗り込んで船内の撮影を開始することに。直ぐにこのボートの広さに気付く。写真を見て頂ければ分かれると思うのだが、デッキ内は想像以上に広く、シートが船体を囲むようなレイアウトになっていて、スペースを確保するとともに、仲間との会話を弾ませてくれる。そしてデッキ内のシートはどれも非常に座り心地が良く、足をゆったり伸ばすと、とてもリラックスすることが出来た。また、シート下やフロア等の船体各部に収納スペースが配置されてい

2012 New Line UP

150 SPEEDSTER

定員:4人、全長:467 cm、全幅:216 cm、
乾燥重量:659 kg、エンジン形式:4サイクル3気筒、
1.5L、injected(N/A)
排気量:1494cc、燃料容量:76.6 L
¥2,747,850

150 SPEEDSTER w/T

定員:4人、全長:467 cm、全幅:216 cm、
乾燥重量:676 kg、エンジン形式:4サイクル3気筒、
1.5L、supercharged high output
排気量:1494cc、燃料容量:76.6 L
¥3,517,500

150 SPEEDSTER 150 SPEEDSTER w/T

210 WAKE

定員:10人、全長:625 cm、全幅:259 cm、
乾燥重量:1488 kg、エンジン形式:4サイクル3気筒、
1.5L、supercharged×2
排気量:1494cc×2、燃料容量:166.6 L
¥6,457,500

210 SP

定員:10人、全長:625 cm、全幅:259 cm、
乾燥重量:1442 kg、エンジン形式:4サイクル3気筒、
1.5L、injected(N/A)×2
排気量:1494cc×2、燃料容量:166.6 L
¥5,470,500

200 SPEEDSTER w/T

200 SPEEDSTER w/T

定員:7人、全長:602 cm、全幅:244 cm、
乾燥重量:1284 kg、エンジン形式:4サイクル3気筒、
1.5L、supercharged high output×2
排気量:1494cc×2、燃料容量:166.6 L
¥6,121,500

230 WAKE

定員:12人、全長:716 cm、全幅:267 cm、
乾燥重量:1779 kg、エンジン形式:4サイクル
3気筒、1.5L、supercharged high output×2
排気量:1494cc×2、燃料容量:200.6 L
¥7,959,000



23フィート以上の迫力を感じる。



バウシートの高さも調度良い高さ。



横幅は2.67m以上に広く感じる。



水中からの乗り込みが容易になる。



ゆったりくつろげるバウシート。



高級感のあるヘルムステーション。



どこに乗っても走りを楽しめる。



広々としていてリラックス出来るスペース。



バウシート裏に、縦長の収納スペース。



ウェイクの際に速度調整が出来る。



最大で636kgの注水が可能。



各部のバラスト容量が確認出来る。



ウェイクタワーにスピーカー4機装備。 収納力が高く、使い易いストレージ。



パワフルな走りを可能にするエンジン。 広々としてウェイクの準備がし易い。

て、自分の荷物をあらゆる場所に収納することが出来る。そして何よりコックピットのメーター類やハンドル周りがとてもお洒落なデザインで、ハンドルを握るだけで気持ちが高ぶってくる。ディスプレイは指先でモード切り換えやステレオ操作が可能で、とても先進的なテクノロジーが採用されていた。ウォーターバラストは最大636kgの注水が可能となっていて、注排水は、ヘルムステーションで行うことが出来る。そしていよいよ走行の撮影に移る。カメラの前を『230 WAKE』がとてもパワフルな走りで通過してくれた。このボートのエンジンは

1503 HO Rotax 4-TECエンジンを2基搭載しており、気持ちよく水面を切り裂くクルージングも、波に乗って楽しむウェイクボードもことん満喫させてくれるのである。特にウェイクを楽しむ時は、このボートが最高の波を作りだしてくれる。今回のインプレッションでは、改めてSea-Dooスポーツボートのお洒落なデザインと、パワフルな走りを体感することが出来た。また、シーゲッツさんにはお勧めのスポーツボートが他にも沢山あるので、Sea-Dooスポーツボートに興味を持たれた方は、是非一度試乗して頂くことをお勧めしたいと思う。